

電

「電動キックボードとの事故防止」

電動キックボードに係る改正道路交通法が施行されました。電動キックボードに関する話題がたくさん取り上げられる中、去る7月6日には、大阪市内にて電動キックボードとトラックが衝突する事故が発生しました。報道によると、電動キックボードの利用者が一時停止規制を無視して交差点に入ったところ、トラックと衝突したようです。電動キックボードは免許が不要であるなど、手軽に利用できる半面、その利用者が交通ルールを知らなかったり、軽視するおそれがあります。そのため、電動キックボードとの事故を防ぐためには、運転者の皆さん一人ひとりが防衛運転に徹するほかありません。運転中に電動キックボードを見かけた場合は、急な進路変更や飛出しなど予測するとともに、安全な距離の確保に努めましょう。事業所の周辺や営業エリア内に電動キックボードのレンタルポートがある場合には、とくに注意してください。



外

モバイルバッテリーを車内に放置しない

出時にスマートフォン等を充電できるモバイルバッテリーは、今や欠かすことのできないものになってきました。皆さんの中にも、持ち歩いている人は多いのではないのでしょうか。便利なモバイルバッテリーですが、先日、独立行政法人「製品評価技術基盤機構 (nite)」から気になる注意喚起が行われました。それは、モバイルバッテリーには使用にあたって動作温度が定められており、高温になるような場所では、熱の影響によって異常な反応が起きて破裂・発火するおそれがあるということです。これからの季節、炎天下に駐車した車内の温度は、あっという間に高温になります。そのため、うっかりモバイルバッテリーを車内に放置してしまうと、火災が発生する危険があります。夏場の車内には、モバイルバッテリーをはじめ、冷却スプレーなど、高温下での使用や保管が禁止されているものを放置しないように注意してください。

信

信号機のない交差点での出会い頭事故防止

信号機のない交差点での、出会い頭事故が多発しています。交差点での出会い頭事故を防止するためには、「安全確認の徹底」と「思い込みの排除」が必要です。信号機のない交差点では、大抵の場合、どちらかの道路に「止まれ」の一時停止規制が設けられています。そのため、自車側に規制がある場合には、停止線の前や交差点の直前で確実に一時停止して、安全確認を行ってから交差点に進入してください。

一方、優先道路であったり、規制がない道路を走行している場合は、「交差車両は来ないだろう」「相手が止まるだろう」と思い込んでしまうと危険です。そのような場面においては、交差車両が「一時停止を無視するかもしれない」等と考え、速度を控え、いつでもブレーキを踏めるように備えておくことが大切です。